

2020 年 3 月

オオイタビ種

Climbing fig

(*Ficus pumila* L.)

オオイタビ種審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準は、クワ科 (Moraceae) イチジク属 (*Ficus* L.) のオオイタビ種 (*F. pumila* L.) の全ての品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 発根苗
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 15 個体
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 11 個体
- iii) 栽培期間 1 生育周期
- iv) 調査方法
 - 調査個体数 特に指示がない限り植物体 10 個体又は各個体から採取した部分 10 個とする。
均一性は供試した全ての個体で判定する。
 - 調査時期等 特に指示がない限り、挿し木後概ね 1 年程度経過した秋期に行う。
特に指示がない限り、枝に関する形質の調査は最長の当年枝で、葉に関する形質については最長当年枝の中央部に着く成葉で調査する。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法等を添えて申告し、審査当局がそれに同意した場合は実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

均一性については、供試個体数が 10 の場合、許容される異型個体数は 1 である。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 葉身の斑の有無 (形質 13)
- ii) 葉身の斑の分布 (形質 15)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質

(*)：品種記載の国際調和のための必須調査形質

QL：質的形質

QN：量的形質

PQ：擬似の質的形質

(+)：Ⅷに特性表の説明図等を示す

MG：植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS：植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG：植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS：植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

網掛け（特性表のピンク色の部分）：願書に添付する説明書（種苗法施行規則第7条、別記様式第2号）に出願者が記載する特性及び階級値

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6

大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		QN (+)	株幅	Plant: width	株の自然状態での最大幅	測定 cm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	フィカス プミラ (斑入り在来系統)	
2		QN (+)	枝の長さ	Shoot: length	枝の長さ	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long		
3		QN	枝の太さ	Shoot: thickness	枝の中央部の太さ	測定 mm MS	1 3 5	細 中 太	thin medium thick		
4		QN	枝の毛の粗密	Shoot: density of pubescence	枝上部の毛の粗密(未展開 葉の下3節付近)	観察 VG	1 2 3	無又は粗 中 密	absent or very sparse medium dense		
5		QN	節間長	Shoot: length of internode	枝の中間部の節間長(5節 間長/5で算出)	測定 mm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	フィカス プミラ (斑入り在来系統)	
6		QN (+)	側枝の多少	Shoot: number of lateral shoot	最長当年枝から発生して いる1次側枝の多少(2節 2葉以上を持つ側枝を調 査する。)	観察 VG	1 2 3 4	無又は極少 少 中 多	absent or very few few medium many	フィカス プミラ (斑入り在来系統)	

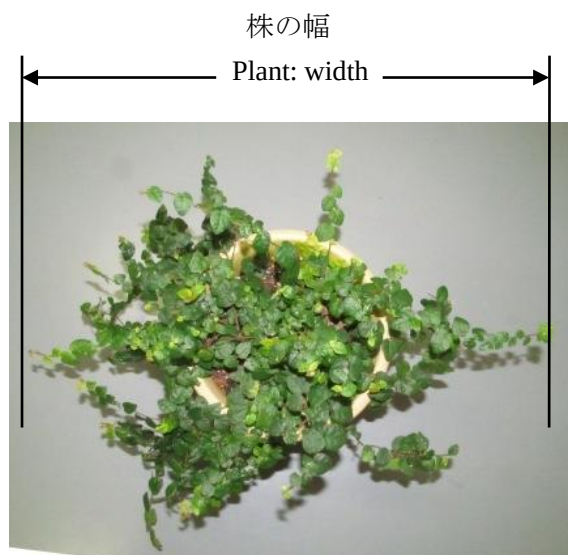
形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
7		QN(+)	葉身の長さ	Leaf blade: length	葉身の長さ	測定 mm MS	3	短	short	フィカス プミラ (斑入り在来系統)	
							5	中	medium		
							7	長	long		
8		QN(+)	葉身の幅	Leaf blade: width	葉身の幅	測定 mm MS	3	狭	narrow	フィカス プミラ (斑入り在来系統)	
							5	中	medium		
							7	広	broad		
9		PQ	新葉の地色	Young leaf blade: color on upper side	展開直後の葉身の表面の色 (斑を除く)	観察 VG	1	黄緑	yellow green		
							2	淡緑	light green		
							3	緑	green		
							4	淡褐	light brown		
							5	褐	brown		
10		QL	新葉の斑の有無	Young leaf blade: variegation on upper side	展開直後の葉身の表面の斑の有無	観察 VG	1	無	absent		
							9	有	present		
11		PQ	新葉の斑の色	Young leaf blade: color of variegation on upper side	展開直後の葉身の表面の斑の色	観察 VG	1	白	white		
							2	淡黄	light yellow		
							3	黄	yellow		
							4	淡緑	light green		
12		PQ	葉身の地色	Leaf blade: ground color on upper side	葉身の表面の色 (斑を除く)	観察 VG	1	淡緑	light green		
							2	緑	green		
							3	緑褐	greenish brown		
							4	淡褐	light brown		
							5	褐	brown		

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
13		QLG	葉身の斑の有無	Leaf blade: variegation on upper side	葉身の表面の斑の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		
14		PQ	葉身の斑の色	Leaf blade: color of variegation on upper side	葉身の表面の斑の色(葉身の斑が有の品種に限る)	観察 VG	1 2 3 4	白 淡黄 黄 淡緑	white light yellow yellow light green	フィカス プミラ (斑入り在来系統)	
15		PQG(+)	葉身の斑の分布	Leaf blade: distribution of variegation on upper side	葉身の表面の斑の分布(葉身の斑が有の品種に限る)	観察 VG	1 2	周縁部 中央部	marginal zone central zone	フィカス プミラ (斑入り在来系統)	
16		PQ	葉身の斑の大きさ	Leaf blade: size of variegation on upper side	葉身の表面の斑の面積の大きさ(葉身の斑が有の品種に限る)	観察 VG	1 2 3	小 中 大	small medium large	フィカス プミラ (斑入り在来系統)	
17		QN(+)	葉身の凹凸	Leaf blade: blistering on upper side	葉身の表面の凹凸の強弱	観察 VG	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak medium strong	フィカス プミラ (斑入り在来系統)	
18		QN	葉身の周縁部の波打ち	Leaf blade: undulation of margin	葉身の周縁部の波打ちの強弱	観察 VG	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak medium strong	フィカス プミラ (斑入り在来系統)	

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
19		QN (+)	葉柄の長さ	Petiole: length	葉柄の長さ	測定 mm MS	1 2 3 4 5	無又は極短 短 中 長 極長	absent or very short short medium long very long	フィカス プミラ (斑入り在来系統)	
20		QN	葉柄のアントシア ニンの着色	Petiole: anthocyanin coloration	葉柄のアントシアニンの 着色の強弱	観察 VG	1 2 3 4 5	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong		

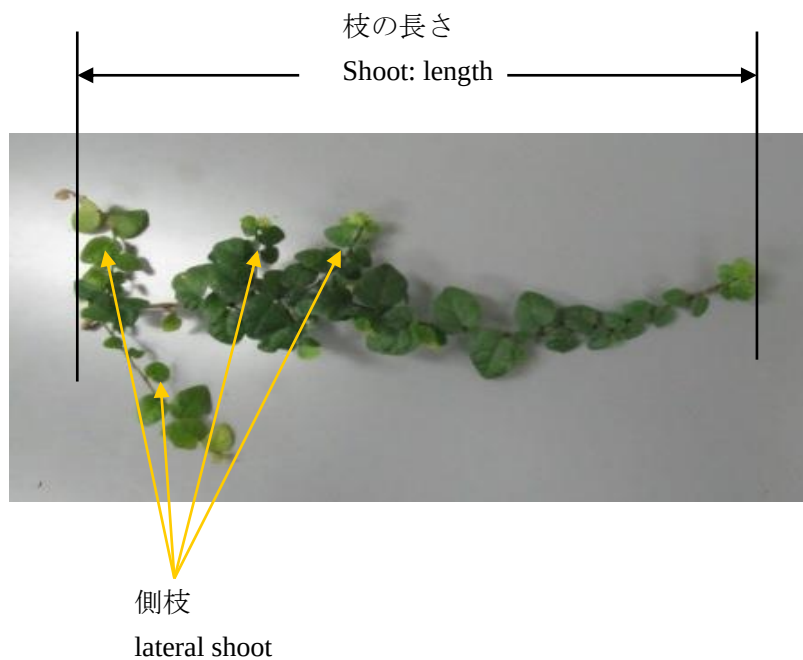
VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質 1 株幅 Char.1 Plant: width



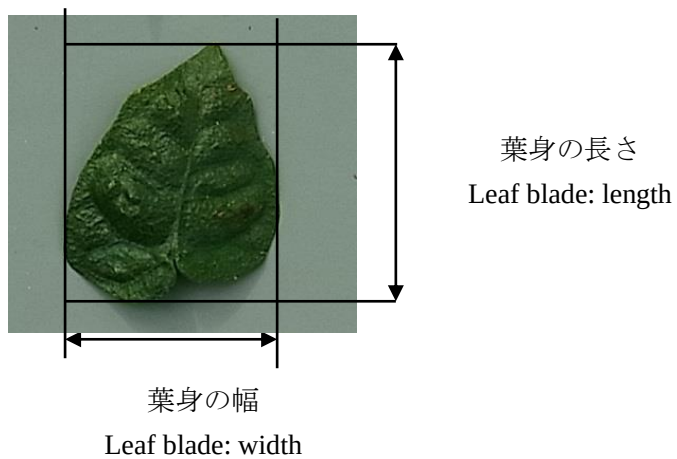
形質 2 枝の長さ Char.2 Shoot: length

形質 6 側枝の多少 Char.6 Shoot: number of lateral shoot



形質 7 葉身の長さ Char.7 Leaf blade: length

形質 8 葉身の幅 Char.8 Leaf blade: width



形質 15 葉身の斑の分布

Char.15 Leaf blade: distribution of variegation on upper side



1

周縁部

marginal zone



2

中央部

central zone

形質 17 葉身の凹凸

Char.17 Leaf blade: blistering on upper side



1

無又は弱

absent or very weak



2

中

medium



3

強

strong

形質 19 葉柄の長さ Char.19 Petiole: length

